

大崎上島町 社協だより

No. 214

2021(令和3)年2月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



暮らしの困りごと かみじまネットで解決!



かみじまネットは、暮らしの中でちょっとした困り事のある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力員）が助け合う活動です。この活動は町内にお住いの協力員の方がそれぞれできることや特技を生かし、住民同士で支え合う仕組みとなっています。社協はこの活動を通じて“互近助（ごきんじょ）”同士のつながりづくりをお手伝いします。

年末年始、例年なら子供や孫に手伝ってもらおう大掃除…今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で年末の帰省ができず、生活ごみが片付けられず困っている方や、お墓の掃除を一人でやるのが難しい方も…。

「困ったな…」 「助けて欲しいな…」 と思ったら、担当職員がお話を伺いますので、まずは社協にご連絡ください。

- ★活動時間は原則2時間以内
- ★1時間300円（協力員1人につき）



- ★お電話いただきましたら担当職員が訪問いたします。
- ★専門性の高い内容や危険を伴う活動など、内容によって活動できない場合があります。お問い合わせはコチラ☎62-1718（担当：藤原仁）



年末、家族に手伝ってもらおうと思ったのに…

かみじまネットは赤い羽根共同募金の財源を活用して実施しています。



社協の「支える」を見てみよう！

テーマ「社協の権利擁護」



～ 個を支える「福祉サービス利用援助事業 かけはし」とは？ ～

「権利擁護」とは？

まずは、言葉の意味や意義について簡単に説明します。

一言で言うと、「**守られるべき権利を守ること**」です。ここでいう守られるべき権利の例としては、基本的人権と生存権が挙げられます。この二つの権利を守るとは、日本国憲法で保障されています。

今回は、大崎上島町社協が実施する権利擁護に関する事業について、金銭管理の支援などを行い、利用者の日常生活の安定を図る「福祉サービス利用援助事業 かけはし」について説明します。



「福祉サービス利用援助事業 かけはし」って？

加齢や病気による物忘れや障がいによって、通帳など大切なものをよく無くしてしまう、お金の管理がうまくいかないなど、日々の暮らしが不安な人に対して、専門員や生活支援員が自宅等を訪問し、一緒に話し、日常生活におけるお金の管理のお手伝いや、生活全般のアドバイスや福祉サービスの利用相談などを行い、安心して暮らせるよう支援する事業です。障害者手帳を持っていない人や、認知症の診断を受けていない人も利用できます。ただし、利用者本人が「**利用を同意**」していることが前提で、ご家族の方からの利用希望だけでは利用できませんが、生活の困りごとを解決できる大切な仕組みであることを本人に丁寧に説明し、ご利用いただけるよう繋げています。

社協職員の専門員は、利用者にとどのような支援が良いかを一緒に考え支援計画を立てます。計画に基づいて社協に登録した生活支援員が自宅等を訪問し、相談や生活費の払戻しのお手伝いなどの支援を行っています。現在、大崎上島町社協では2名の方が生活支援員に登録し、活動しています。

大崎上島町社協ではこの数年で利用者が倍になり、令和3年1月末現在で利用者が25名となっています。特に今年度は新規利用者が7名と利用希望者が増えており、支援が必要とされる方が今後も増えていくのではと考えています。

また社協では認知症の進行などで、ものごとを適切に決めることが一人では難しくなり、かけはしでは支援が困難になった場合、財産管理や生活全般において支援が必要になった人が利用する「**成年後見制度**」の後見人等になる仕組みである「**法人後見事業**」を行っています。現在受任実績はありませんが、必要な方にご利用いただけるよう準備を進めています。



どうすれば利用できるの？

まずは社協へご相談ください。相談はご本人やそのご家族に限りませんので、気になる方がいらっしゃいましたらご連絡ください。



かけはしに関するお問い合わせは、
社会福祉協議会 本所

☎62-1718 (担当:波多野)



朝の過ごし方を見直してみよう！

新型コロナウイルス感染症防止で外出を控えた生活が続いていますが、寒暖差や気圧の変動が大きく心身の不調が起こりやすい季節です。もうすぐコロナワクチンの接種も始まるとのこと、それに備えて正しい情報を得て判断するとともに、「自分の体調を整えておくこと」が大切です。

そこで先ず、「朝の過ごし方」を振り返ってみませんか。

体調を整えるためのポイントはハッピーホルモンと言われるセロトニンの分泌を促すことです。セロトニンは脳を目覚めさせ、集中力を高め、自律神経のバランスを整えます。

- ① 毎朝決まった時間に起きて、カーテンを開け太陽の光を浴びましょう。

日光を浴びるとセロトニンが分泌されます。

- ② 朝ご飯を欠かさない。

特にセロトニンの材料になるタンパク源（肉・魚・卵・大豆製品）をしっかりとる。

- ③ 心地よいくらいの運動をする。

一定のリズムで繰り返す運動を5分位したころからセロトニンが分泌され始めます。

例えば、朝ラジオ体操やテレビ体操を取り入れその後ストレッチ等で合わせて20分程身体を動かすとよいです。

朝の過ごし方を見直すことで、体調を整えましょう。



《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

まち “地域びと”コラム

ひとの心をつなぐ音楽療法

認知症/施設の現場から 高田 艶子(音楽療法士)

音楽療法 認知症のひとのしあわせ感③

まず、認知症のひとの心理を、しっかり理解しましょう。大切なことは、

1、 認知症のひとの、生きていく不安をなくすこと

- ・急な変化は避けること
- ・安心できる場をつくること
- ・なじみの仲間の集団をつくること
- ・孤独にさせない

2、 認知症のひとの行動・気分を、よく理解すること

- ・認知症のひとを尊重すること
- ・そのひとを、じゅうぶんに理解すること
- ・その都度の反応・行動パターンを、よく覚えて対応すること

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和3年1月16日～令和3年2月12日 お申し出分】

【香典返し】

- ・中野 住野 康彦 様 (故妻 幹枝 様)
- ・中野 加藤 秀明 様 (故妻 幸子 様)
- ・東野 有田 多鶴 様 (故夫 宗 様)
- ・東野 高橋 幹夫 様 (故母 ヤエ子様)
- ・中野 宮岡 郁也 様 (故子 由加子様)
- ・中野 成定 裕司 様 (故父 勝也 様)
- ・東野 新潟 秀和 様 (故父 利明 様)
- ・東野 渡辺 清文 様 (故母 テル子様)
- ・匿名 (1名様)

【生前のお礼】

- ・明石 西田 賢史 様 (故父 弘 様)
- ・広島市 川岡 昭雄 様 (故母 ナミ子様)
- ・原田 川崎 雅昭 様 (故母 雅子 様)
- ・中野 谷本 光正 様 (故母 静江 様)
- ・東野 住吉 勇三 様 (故母 サダミ様)
- ・明石 西田 賢史 様 (故母 用子 様)
- ・木江 松下 道弘 様 (故弟 久生 様)
- ・東野 松浦 利也 様 (故妻 貞子 様)

【一般寄付】

- ・第14回中野中卒業生 様

介護者家族会

～3月定例会のご案内～

日時：3月12日(金)

10:00～11:30

場所：大崎老人福祉センター
1階「すまいる一む」

対象者：在宅で介護されている方
もしくは、介護されていた方

※予定変更の可能性あり

認知症の人と家族の会

～3月定例会のご案内～

日時：3月26日(金)

9:30～11:30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方
在宅で介護されている方

※予定変更の可能性あり

ふくし相談会 & 暮らしの相談会

日時：3月2日(火)

13:30～14:30(受付)

場所：木江保健福祉センター

内容：介護保険制度の利用や
福祉に関するご相談

対象者：大崎上島町にお住まいの方

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

町内の公共施設が利用休止のため開催を見合わせておりました、社協ふれあいサービス事業及びストレッチ教室、健康体操並びに各地区のふれあいサロン、生野島ミニデイサービスは、2月8日以降再開しております。皆様のご理解ご協力、誠にありがとうございました。

令和2年度 赤い羽根共同募金 実績報告

昨年10月からご協力いただいております「赤い羽根募金運動」は1月31日現在、2,571,776円のご協力をいただいております。皆様から頂きました募金は本会を通じて広島県共同募金委員会へ全額送金させていただきました。

募金は県内の民間社会福祉施設や団体へ配分されるほか、災害復興、被災者への支援に使われます。また、大崎上島町社協へ配分される募金については、町内の地域福祉、在宅福祉活動の貴重な財源として役立ててまいります。

皆様の心温まる善意に対し厚くお礼申し上げます。

募金種別	金額
戸別募金	1,534,500
学校募金	92,661
法人・個人事業主募金	596,000
店頭募金	76,342
職域募金	270,000
その他の募金	2,273
合計	2,571,776

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。